

## 鴨川市教育委員会 4 月定例会会議録

- 1 日 時 平成 2 1 年 4 月 2 1 日 (火) 開会 午前 9 時 2 0 分  
閉会 午前 1 1 時 1 0 分
- 2 場 所 鴨川市天津小湊支所 支所長室
- 3 出席委員 (1) 村上 修平 (2) 柏倉 弘昌 (3) 佐々木久之  
(4) 長谷川孝夫
- 4 出席職員 (1) 福田 典白 (2) 滝口 悦夫 (3) 増田 勝己  
(4) 熊切 隆夫 (5) 久根崎素弘 (6) 山田 一郎

### 5 委員報告

- ・ 佐々木委員から、江見中学校の入学式について、入学生は少なかったがほのぼのとしたよい雰囲気の中で式が行われたこと、鴨川小学校の入学式では 3 月に行われた幼稚園の卒園式に比べ子どもの成長が見られたこと、鴨川幼稚園の入園式では子どもたちが来賓の話をよく聞いていたこと、さらに鴨川小の児童は英語の授業を楽しく受けているとの報告がなされた。
- ・ 村上委員から、安房東中学校の入学式に参加した感想として、中学生らしく整然と式が行われ、返事や挨拶もしっかりできていると感じたこと、長狭小学校では入学式の前に開校宣言があり、式の中で教育長が子どもたちに温かな言葉で入学と開校を祝うことばを述べていたとの報告がなされた。

### 6 教育長報告

- ・ 長谷川教育長から、20 年度末の人事異動で市職員については 18 名が退職し、13 名が新規に採用され、502 名で本年度がスタートしたこと、小中学校の教職員数は 233 名と 8 名の減であったこと、児童生徒数については、小学生は 53 名増えたが、中学生は 85 名の減であったとの報告がなされた。また、4 月 20 日に行われた県都市教育長会議については、講演のなかで、講師の先生から保護者は安心して子どもを預けられる学校を求めており、よい学校づくりは地域の活性化につながるなどの考えが示されたとの報告がなされた。
- ・ その他、城西国際大学と天津わかしお学校、長狭高等学校、文理開成高等学校の入学式に参加したこと、市の重要施策について市長ヒヤリングが行われたこと、全国の全ての公立小中学校で参加して、学力の状況を把握し行政と学校がそれぞれの立

場で対策を講じるため、全国学力・学習状況調査が本日実施されているとの報告がなされた。

#### 【報告に対する質疑】

質疑なく、全員の了解が得られた。

### 7 議 事

(1) 議案第1号 「長狭地区小中一貫校整備推進委員会の委嘱を解くことについて」

議案第2号 「長狭地区小中一貫校整備推進委員会の委嘱について」

- ・ 滝口学校教育課長から、議案第1号及び議案第2号に関して、主基・吉尾・大山小学校の閉校及び長狭学園の開設に伴い、学校・PTA代表の7名の委員の委嘱を解くことにし、新たに長狭学園PTA代表2名、長狭小学校・中学校副校長を委員に委嘱することについて、資料をもとに説明がなされた。

- ・ 議案第1号及び議案第2号については、質疑なく全会一致で可決された。

(2) 議案第3号 「江見・鴨川統合中学校建設検討委員会の委嘱を解くことについて」

議案第4号 「江見・鴨川統合中学校建設検討委員会の委嘱について」

- ・ 滝口学校教育課長から、議案第3号及び議案第4号議案に関して、市議会議員の辞職に伴う委員の交代について、資料をもとに説明がなされた。

- ・ 議案第3号及び議案第4号については、質疑なく全会一致で可決された。

(3) 第5号議案 「鴨川市文化財保護審議会委員の委嘱について」

- ・ 久根崎生涯学習課長から、鴨川市文化財保護審議会委員の任期が平成21年3月31日で満了することに伴い、平成21年4月1日より平成23年3月31日まで、すべての委員を継続して委嘱することについて、資料をもとに説明がなされた。

- ・ 議案第5号については、質疑なく全会一致で可決された。

### 8 その他

(1) 福田教育次長から、平成21年度の教育施策、特に学校教育指導の重点について、

資料をもとに説明がなされた。

- ・ 佐々木委員より、市内幼稚園では1年保育と2年保育を行っている園があるが、今後1年保育の幼稚園をどうするのかとの質問があり、長谷川教育長から鴨川市学校適正規模検討委員会の答申には、「市内のすべての4・5歳児が幼稚園教育を受けられる環境づくりを推進していく」とあるが、幼保一元化、幼稚園、保育園の統合も視野に入れて考えなければならないことから、市として具体的にどう取り組むかは今後検討していくとの説明がなされた。
- (2) 村上委員より、長狭小学校の通学バスについての質問があり、福田教育次長から保護者へのアンケート調査では、一斉下校の際に一台に乗車する児童が多くバス内が窮屈であること、現在の4時台の貸切バスの運行方法では主基方面の児童の帰りが遅くなること、バス停付近に横断歩道がないなど、安全面で不安な箇所があるなどの意見が出されているので、これらの課題の解決策を現在検討しているとの説明がなされた。
- ・ 村上委員、柏倉委員より、通学バスに利用に関して、上級生が下級生の面倒を見ていることは、子どもの成長に望ましいことであるとの意見が出された。また、バス通学により子どもの体力面で今後考えていかなければならないなどの意見が出された。
- (3) 村上委員より、市内中学生が市外の私立中学校に通学している現状についての質問があり、長谷川教育長から、鴨川市は通学バスを利用すると市外の私立中学校に通いやすい位置にあることや、私立中学校には待遇の面などでさまざまなよさがあることなどから私立中学校に通う生徒も少数であるが現在の現状を踏まえ、市内中学校はこれまで以上に学校経営を工夫し、特色ある学校づくりに努力していく必要があるとの説明がなされた。
- これに関して、柏倉委員より、市内中学校が魅力ある学校づくりに努力することが大切であるとの意見が出された。
- (4) 福田教育次長から、千葉県市町村教育委員会連絡協議会定期総会及び安房地区教育委員会連絡協議会定期総会について、詳細がわかり次第連絡させていただくとの説明がなされた。
- (5) 各課長から、資料をもとに5月の行事予定についての説明がなされた。また、滝口学校教育課長から、5月の定例教育委員会会議について説明がなされ、5月22日(金)に開催することになった。

村上委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成21年5月22日

鴨川市教育委員会 委員長

教育委員

教育次長

会議録作成者 福田典白